

J J

JUDGMENT OSHI

審判委員会 女子部 活動報告

2021 年秋冬号

女子審判員の活動に focus!

2021. 10.23

開催

女子審判トレセン特集

講義&実技研修

メインテーマ「チームワーク」

主審・副審・第四の審判、レフェリーチームとしてできること
舞台裏で何が行われているのか
「8つの瞳」に映るもの
講義における動画説明の有効性

WE リーグ開幕初年度に何を思う

プロ化で何が変化したのか
私たちがスタートラインに

参加者アンケート調査
お悩み相談、受け付けます
部長より「ふりかえり」

女子審判員同志の交流
難しさ故の楽しさ
副審も大変なんです
ラインキープの極意
ホイッスルの音色♪

審判のススメ。

「見る・する」から“関わる”へ。





RESPECT

大切に思うこと

今回、女子審判トレセンを開催するにあたり、実技研修にご協力いただいた神戸市立六甲アイランド高等学校サッカー部関係者の皆様、会場においては神戸レディースフットボールセンター様のご支援により、無事研修会を終えることができました。改めて感謝申し上げます。

私たち審判員も常にリスペクト、感謝の気持ちを持ち続け、与えられた役割を全うするとともに、今後も女子サッカーの発展のため、より一層頑張っていきますので、ご指導のほどよろしく願いいたします！

本誌をお読みいただき
審判に興味を持たれた方は気軽に
以下の問い合わせ先まで連絡ください。
様々な情報を提供いたします！！

info@hyogo-fa.gr.jp (川崎)

または

hfa.jyoshireferee@gmail.com (的崎)

大特集

今年で通算10回目

女子審判トレセン開催報告

メインテーマ「チームワーク」

WEリーグ開幕 女子審判について

プロ化で何が変化したのか
舞台裏で行われているコト
私たちもスタートラインに

チームワークとは

試合前の打ち合わせについて
主審・副審・第四の審判、レフェリーチームとしてできること
ワークショップ(グループディスカッション)にて学んだもの
「8つの瞳」で監視する

プラクティカルトレーニング

(試合の一部を切り取った形での反復練習)
基本シグナル:[副審]フラッグの挙げ方
指導者からのアドバイス
やってみて感じたこと

トレーニングマッチ(TM)

TMだからこそ交代頻度を上げて、多くの方が経験を積もう
やっぱり、実践(実戦)に勝るものナシ!
発見と気づき、経験から得るもの

グループ発表

まとめ

審判のススメ。

無資格でも”研修に参加“できるよ!
まずは「やってみよう」から
審判員としてサッカーに関わる
やれば、できる。もっと、楽しめる。
女子同士の交流が増えた!

お悩み相談 受付けます!

「先輩～、教えてください!!」

- ・審判に興味があるけど、どうすればいいの?
- ・オフサイドの判定が難しい
- ・動き方が分からないのですが…



インストラクターや先輩審判員からフラッグアップについて、優しく丁寧な指導がありました!



参加者アンケート調査

アクティブ審判員の意識調査結果は?
初心者からの率直な感想は…
次回も参加したい!?

女子部長より ふりかえり

これまでのコト
いまのコト
さきのコト



2021 年度秋冬号

CONTENTS

COVER



開催日:2021年10月23日
会場:神戸レディースFC
協力:六甲アイランド高校サッカー部

兵庫県サッカー協会
公式アカウント
facebook

最新情報はこちらから

facebook





schedule

[研修会の一日を追う]

女子審判トレーニングセンター

報

告

書

- 8:50 ○ スタッフ/参加者集合
- 9:20 ○ 受付開始
・健康チェックシート回収/名札配付/
検温/手指消毒
- 9:30 ○ 開会挨拶
- 9:40 ○ 講義①WEリーグ開幕
女子審判員について
- 10:30 ○ 講義②「チームワーク」
審判員の打ち合わせについて



- 12:00 ○ 昼食休憩
(審判員は着替え・打ち合わせ)
- 13:00 ○ 準備運動
プラクティカルトレーニング
- 13:30 ○ 試合準備
- 13:45 ○ トレーニングマッチ 20分×4
六アイ高(紅) VS 六アイ高(白)
4グループで1本ずつ (5分目処で交代)



- 15:20 ○ 休憩(更衣、insはレフェリー分析準備)
- 15:30 ○ 各グループ発表
実践トレーニングのまとめ



- 16:15 ○ 閉会の挨拶・まとめ



Am 9:40

講義① WE リーグ開幕
女子審判員について

女子審判員の活躍を語る

女子プロサッカーリーグ開幕に伴い、女子審判員の現状ならびに全体の構図等を図や映像を用いて説明しました。

これをきっかけにより一層女子の活動を盛り上げていきたいと思えます。



女子部長：的崎女子1級審判員



※WEリーグのスクリーンショット

Am 10:30

講義② 「チームワーク」
審判員の打ち合わせについて

講師：日本協会 西野照美1級インストラクター

審判員の打ち合わせをテーマにワークショップ(グループディスカッション)も取り入れながらその重要性を説かれました。

審判チームとして試合に臨むにあたって、様々な角度・観点から話しあったことで、多くの再発見があったと思えます。

★グループディスカッション



和やかな雰囲気の中、試合を円滑に進めるにあたって、審判チームとして「すべきこと、考えること」等を全員で話し合いました。

話し合ったワードを付箋紙に書き出していきます。活発な発言が飛び交い、楽しみながら意見交換ができました!



上級審判と初心者が混合して話し合いを行いました。



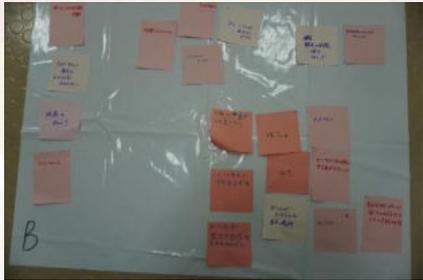


★発表

A～C 各グループからそれぞれ発表を行いました。

試合前の打ち合わせでの確認項目や試合中に起こりえる場面における対処法等、書かれた付箋紙をもとに説明を行いました。

様々な意見が出たことで、統一見解と認識を持つことができ、これをもとに午後の実戦に活かしました！



セッションの最後に西野照美インストラクターより、発表した内容と付箋紙をもとに打ち合わせで押さえておかなければならない項目や事前に確認すべき点等、重要な話が伝えられました。

また、主審だけが判定するのではなく、周りのサポート「チームワーク」によって、より良い判断/判定ができることを改めて再確認ができた機会になりました。



Pm 1:00

実技① 準備運動 プラクティカルトレーニング

いよいよ実戦。ドキドキ？

実戦型のトレーニングがいよいよスタート。

最初は戸惑いもあったけど、少しずつオフサイドの判定も上手くできるようになりました！

この成功体験によって得るものが大きく、自信をもって試合に臨む源にもなります。





女子審判トレーニングセンター

2021.10.23 神戸 LFC



まずは基本動作の1つでもあるフラッグアップの練習から。真っすぐ伸びた腕と旗は視認性と納得性が高まります。



サッカー部の皆さんの協力を得て、インストラクターからトレーニング内容の説明がありました。「審判って、こんな練習をされているのですねえ」と感心する選手も。そうです。私たちも判定精度を上げるために地道にトレーニングを重ねているのです♪



先輩審判員からとても分かりやすく、丁寧な説明・指導がありました。初心者には並行して助言をもらいながらの副審の実践練習を。「多くの人から見られる緊張はあったけれど、とてもいい勉強と経験ができました！」と嬉しい感想が届きました。このトレセンへの参加を機により審判に興味を持ってもらえたかな？



Pm 1:45

実技②トレーニングマッチ
六アイ高（紅）対六アイ高（白）

学んできたことを試せる場面

午前中の講義と午後すぐにあったプラクティカルトレーニングでやってきたことを、ここで発揮したいところ。

ラインアウト時のフラッグアップ、交代ボードの提示、主審と副審の連携等、まさにチームワークを体現できた場面でした。



インストラクターや先輩審判員の方々からのフォローが何より心強かった！



各グループ発表
まとめ



上：試合後、班ごとに振り返りを実施
下：各班の発表を聞く参加者



ありがとうございました

一日を振り返って

素晴らしいスタッフの方、また
素敵な参加者の皆さんに囲まれ
て、兵庫県女子トレセンに参加
させていただき本当にありが
うございました。

事前に Zoom にて研修概要を
説明していただく機会を設けて
ください、女子部長崎さんの
きめ細かい対応に感動しまし
た。

どのようにしたら興味をも
っていただけるか、初心者から
アクティブフェリーの皆さんが
楽しく考えられるようグルー
プワークを行う形を取りまし
たが、初心者の方には難しく感
じたのではないかと思います。

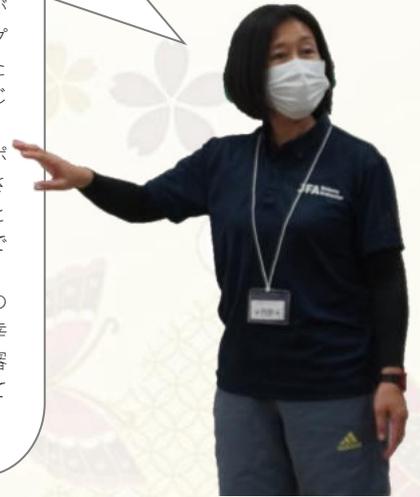
スタッフの方々の手厚いサポ
ートにより、無事に終了し皆
さんの笑顔を見たときに安堵と
ともに感謝の気持ちでいっぱい
でした。

審判を通してチームワークの
大切さを感じていただけたら幸
いです。兵庫県に大きな女子審
判員の輪が広がることを願っ
ています。

日本協会から講師として
お越しいただいた1級イン
ストラクターの西野照美
氏。

“初心者から2級審判員
まで”スキルや経験値の
幅広いさがあった中、1つ
1つ丁寧に指導いただき
ました。

ありがとうございました。



カシャ



アンケート調査

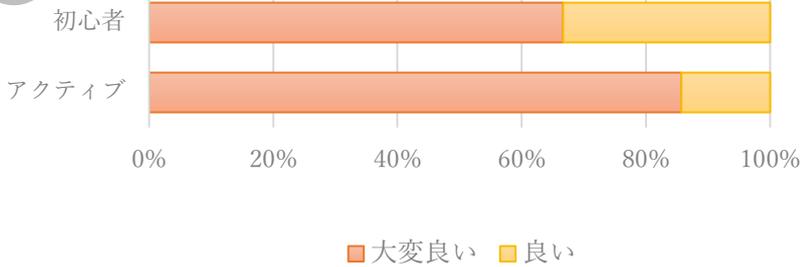
結果報告!

初心者 = 無資格者 (資格取得予定者)
アクティブ = 2~4級所持者
計 16 名集計



Q1.

WEリーグや女子審判の活動に関する講義について



審判、副審とはどれほど大事な役割なのかがわかった。

色んなことを知ることができた。

動画での解説がとてもわかりやすかった。



WE リーグという女性選手にとっても良い環境ができたことにより、審判員としてもっと頑張らないといけないという思いになりました。



WE リーグの審判は女子 1 級が担っていることを知り、WE リーグを盛り上げるためにも女子の審判員を増やす必要があると感じた。自分も審判活動を通して協力したいと意欲が湧いた。



女子審判の全体の構図など目で見えてわかりやすかったです。



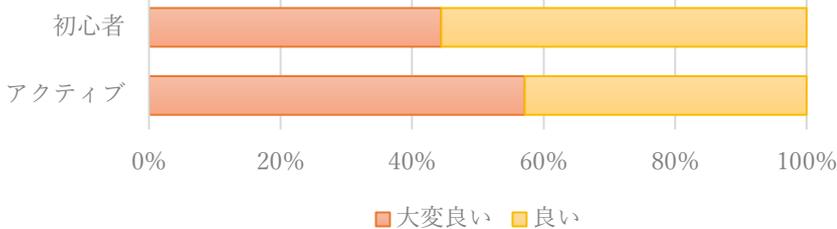
プロ化で何が変化したのか知ることが出来た。



実際に審判をしてみたいと思えるような話を聞けた。

Q2.

審判員の「チームワーク」の講義について



お題『チームワーク』に対して、審判員 4 人のコミュニケーションの取り方、試合前の打ち合わせ内容が詳しく知れました。

さまざまな意見を聞き、実際に打ち合わせを見ることで「こんな風にもできるんだな」とか実際自分にすぐに活かせることができる部分が見つかった。

沢山項目があって難しかった。

自分たちの意見を出し合えたところが良かった。

グループワークだったので、他の審判員と話をするきっかけができたこと。また他のグループの意見を聞くことで異なる視点を持つことができたことが良かった。



「打ち合わせをなぜするのか」を改めて考えるいい機会になった。また、打ち合わせる内容や項目、言い方などもチームを組む人によって変えなければいけないと気づかせてもらった。



一緒に組むレフェリーのレベルによって、打ち合わせをお願いすることを変えることを改めて学んだ。色んな場面を想定した気づかひや、再確認の重要性を感じた。



普段している打ち合わせよりもより詳しく実際に打ち合わせをしている所を見ることができ、今後の打ち合わせにとても勉強になりました。



一緒にの班のみなさんと協力して付箋など書いたり仲良くなれた。



わかりやすかったけど長かったのもう少し短くしたらいいと思います。



試合前のミーティングを教えてもらう時、実際にしているところを見てとても分かりやすかったです。



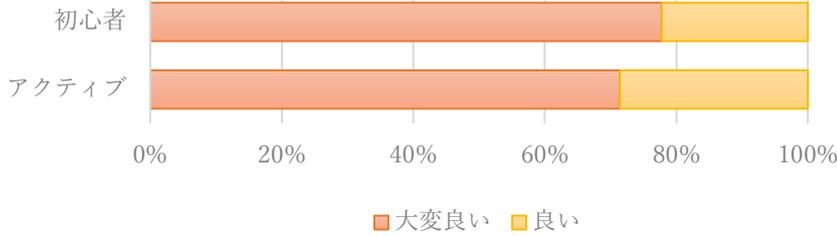
審判、副審など 4 人の人で試合が成り立っていると感じた



チームで話し合うところで仲が深まって楽しかった。

Q3.

プラクティカルトレーニングや実践練習について



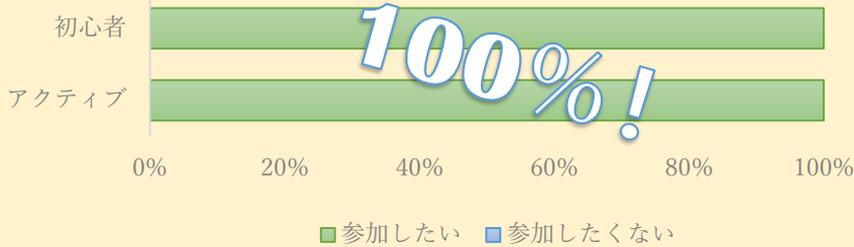
副審での旗のあげ方、主審での試合での実践できて良かったです。試合前の打ち合わせや主審は予測して動くこと、立ち位置を考える等、大変勉強になりました。

すごく勉強になって今後こういう審判の機会があればやりたいです。楽しく勉強になりました。

実践する中で指導者に教えてもらいながらしたからわかりやすかった。午前の説明を受けてしたから思ったよりできた。

Q4.

このような機会があればまた参加したいですか？



参加した理由

たくさんの審判員と関わることができるため。審判員としてたくさんのことを吸収したいと思ったため。

兵庫の女子審判員と交流できる機会だから。

たくさんの人と触れ合うため。

スキルアップのため。

もっと経験などを積みたかったから。

少しでも審判の知識を増やすため。前向きに審判活動をするため。



実際にはほとんどないシチュエーションに近かったが、事象を判定することと展開を予測することの早い切りかえを意識できた。



高校生の早い展開の試合を審判することができましたし、その上実際に上級審判員と短い時間でしたが一緒に審判をすることができたことで、とてもいい時間を過ごせました。



審判中の自身の課題は色々あるが、その中のひとつに自信の無さが出てしまっているというのがある。今回審判資格のない人達と組んだので、主審をした時にいつもより堂々と振る舞えたように思う。



色々な動きを知ることができ、実際の試合で審判ができた。



初めてでわからないことが多かったけど、先に教えてもらえて良かった。自分たちの試合でもいつかやると思うので実践できて良かった。



試合前にどうやって副審するか練習ができた。実際に副審の体験することができて良かった。



楽しくできたとし、理解を深められた。改めて審判の楽しさを知ることができ、とても楽しかった。



動けた。いっぱい動いた。



基礎をしっかり知れた。自分になる動きをしっかりできた。



細かくフラッグの振り方が分かった。後ろで指導者の方が細かく教えてくれたことで理解が深まった。

全体の感想

中学生で無資格の方が多かったためだとは思いますが、他グループのゲームを見ていない場面も多く、選手の皆さんには申し訳なく思いました。経験の浅い方と打ち合わせをすることは、普段、帯同審判員の方に対する打ち合わせで改善すべき所もあるなど感じました。

たくさんの人と審判に対しての事を話すことができ、話し合うことができ、とてもいい時間を過ごすことができました。

去年も参加しましたが、今年も楽しく取り組みました。実戦練習はありますが、審判練習や活動に興味を持ってもらうために配慮いただいた紅白戦なので、練習試合や公式戦より楽しみながらやるのが良いです。



お悩み相談、 受付けます！

女子審判トレーニングセンターの特徴点の1つとして挙げられることは「初心者」や「無資格者（今後資格取得を予定されている方や審判に興味がある方）」が気軽に参加できること。

今回も参加された方には同じような悩みを持つ方や初めて実践練習された方等、置かれている立場・環境の違いがあったかと思います。

ですが、上級審判員や様々な年代の方と交流できたことで、悩みが1つでも解消できたのではないのでしょうか？

ここでは、研修に参加できなかったけれど、審判に興味がある方、現在少し悩んでいる方々に対し、簡単ですが素朴な質問にお答えしたいと思います。



興味

審判活動に興味がある

県審判委員会には「女子部♡」があります！！「チームで交互に副審をやらなれないといけないけどうまくできない…」、「WEリーグの審判員になりたい！」などどんなことでもかまいません！

お気軽にお問い合わせを！



問い合わせ先：

(一社)兵庫県サッカー協会
TEL：078-232-0753
<mailto:info@hyogo-fa.gr.jp>



夢

WEリーグの 審判みたいになりたいな♪

審判員としてWEリーグのピッチに立つには「女子1級審判員資格」が必要です！もし夢をお持ちであれば実現に向け是非ともお手伝いさせていただきます！



動き

審判ってどんな動きをするのかな？

主審とプレーが行われている側の副審でプレーを挟むようにフィールドを斜めに走る「対角線式審判法」が基本的な動きとなります。まずはそれを覚えましょう！経験を積んでいく内に次は見る位置(角度と距離)を考えたり、ボールが出そうな場所へ予測して先に動くことにも挑戦していきましょう。WEリーグの試合で審判の動きを追い掛けて見るのも面白くて勉強になりますよー。



不安

審判したいけど、文句言われる…

時として厳しい声を見聞きすることもあるかもしれませんが、誰よりも近い場所で最高のプレーを見られるという素晴らしい景色が待っています。ルールを知り、実際に活動することで、サッカーの奥深さや楽しさを感じ、より好きになっていくことでしょう！



どんな時に笛を吹けばいいのだろう？

判断



自分が笛を吹くとプレーが始まる！自分の笛がその試合をコントロールする！こんな快感なかなありません！まず簡単なのはキックオフと試合終了の笛。あとはファウルが起きた時に笛を吹く。難しそうだけどわかりやすいルールがサッカーの醍醐味です！



再確認

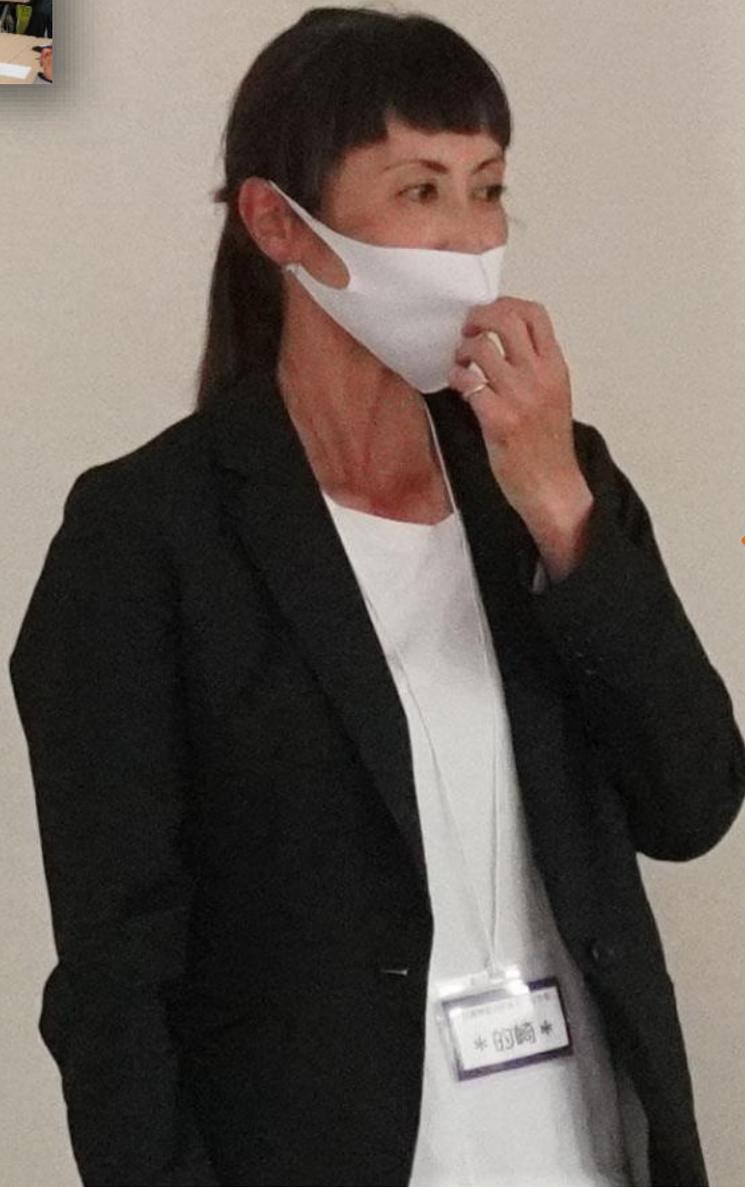
女子審判トレーニングセンターの目的

- ・サッカー競技規則の理解、審判員の基礎、審判技術の指導
- ・女性審判員の普及・育成
- ・3級審判員取得に向けた資質向上
- ・女性審判インストラクターの普及・育成

※JFA.jpより抜粋

オフサイドの判定が 難しいな～

そんな難しく考えなくて大丈夫！簡単にいえばゴール前での待ち伏せ禁止。サッカーは、ズルいことや危ないことが禁止されたスポーツです！



ふ
り
か
り
え
り

お
れ
い
と
こ
こ
ほ
う
く

10月23日(土)神戸レディースフットボールセンターで「2021年度兵庫県女子審判トレセン」を開催いたしました。

「コロナ禍ではありましたが、感染者が減少したタイミング且つ感染予防対策をしっかりと上で第十回を無事に行えることが出来ました。これもひとえに協力してくださったチームをはじめ、携わってくださった皆様に感謝しております。

今年度も「チームワーク」をテーマに、試合に臨む前の「打ち合わせ」の必要性やどんな打ち合わせをすれば良いかみんなで考え、実践してみました。

参加者は、既に審判活動している2〜3級の育成審判員と4級ならびに資格取得予定の初心者の方が一緒になって、ピッチに立つ3つ目のチームとして試合に臨みました。今年は女子サッカープロリーグ「WEリーグ」が開幕した大きな節目の年ということもあり、それに伴った女子審判員の必要性などもお話ししました。

育成審判員も初心者も審判員も、それぞれが一生懸命取り組み、また女子審判員だけの交流できる時間を楽しんでいた様子、参加者のほとんどが「次回も参加したい」と回答いただけました。女子審判員の前向きな姿勢にうれしく思いつつ、今後このような機会の重要性を改めて感じました。

また今回のトレセンを終えて「審判活動をしてみたい」という方も出てきて、私たち育成審判員の仲間も少しずつ増えていくことに、今後の兵庫県の女子サッカーでの活躍を期待したいと思います。

PROFILE



的崎 睦子
Chikako Matozaki
女子1級審判員

審判委員会 女子部長。神戸市出身。WEリーグで副審を務める兵庫を代表する女子レフェリー。過去にテレビ、新聞にも数多く取り上げられ、その活躍に憧れて審判を目指す若者が急増中。



7823207534647



7823207534647